

国道１８号上田坂城バイパス半過トンネル工事に関する意見書

過日、国道１８号上田坂城バイパス半過トンネル工事に伴い、主要地方道長野上田線が全面的に通行止めになるとの報道がありました。

同道路は１日当たり約１２，０００台の交通量があるため、通行止めにより車両が国道１８号等へ流入した場合、交通渋滞等、地域経済に大きな影響が出ることが考えられます。

また、周辺的生活道路や通学路の通過車両がふえることで児童や住民等への危険性が増加するとともに、救急時や火災時の対応など地域住民の生活に重大な影響が出ることが懸念されます。

よって、国及び県におかれては、下記事項について実施されるよう強く要請します。

記

- １ 工事による交通規制方法や期間、渋滞対策について早期に決定し、地域住民や通学、通勤者に対して周知すること。
- ２ 国道１８号の渋滞対策として迂回ルートを確保すること。
 - （１）県道上室賀坂城停車場線、真田新田線の整備を行うこと。
 - （２）上信越自動車道を割引料金で利用できるようにすること。
 - （３）千曲川右岸、下塩尻から坂城町鼠橋にかけての堤防道路を整備すること。
- ３ 関係市町村と連携して、周辺的生活道路や通学路への通過車両の流入を抑制し、安全対策を図ること。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出します。

平成２０年３月１９日

上田市議会議長 土 屋 陽 一